

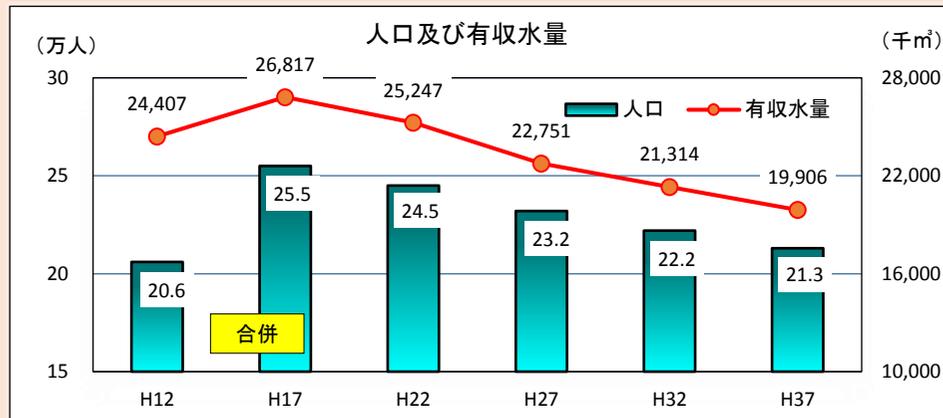
## 宮原浄水場等への指定管理者制度の導入について

### 1 呉市水道事業の現状と課題

本市の水道事業は、今後、収入面では人口の減少等に伴う水需要の減少により水道料金収入が減少し、支出面では老朽施設の増加による施設更新経費が増加することにより、経営状況が一層厳しいものとなる見込みです。

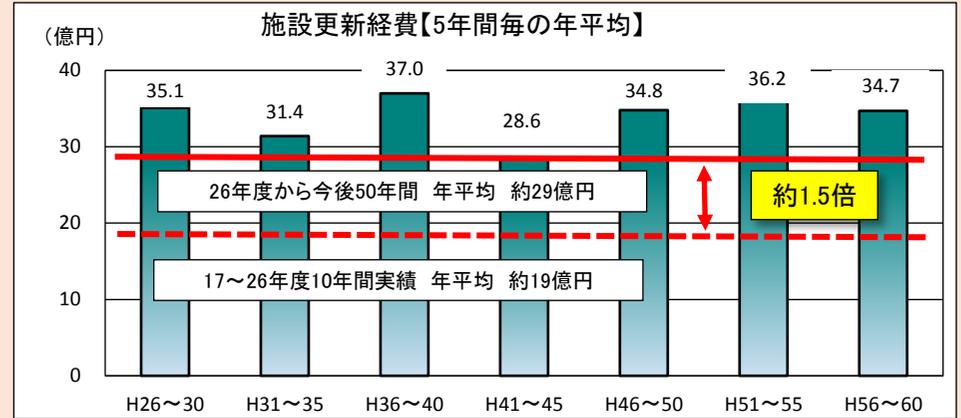
また、熟練職員が大量に退職する予定であり、水道事業を支える技術・技能の維持・継承が困難となることが予想されます。

#### (1) 人口減少等に伴う水需要の減少 ⇒ 収入及び利益の減少



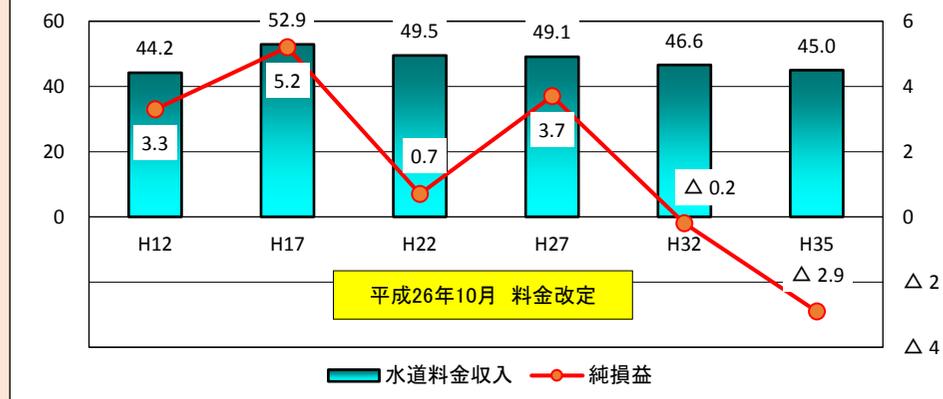
※ 平成32年度以降の人口は、呉市人口ビジョンによる。

#### (2) 老朽施設の増加 ⇒ 支出(施設更新経費)の増加



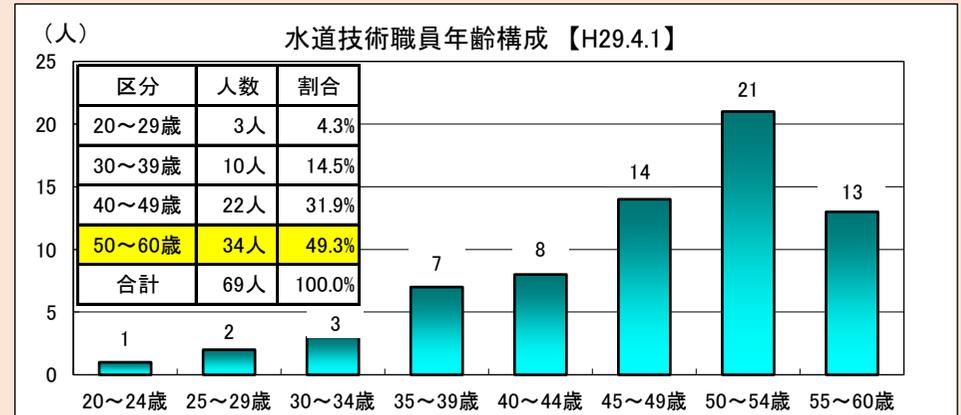
※ 平成28年度策定の呉市水道アセットマネジメント計画による。

#### 水道料金収入及び単年度純損益



※ 平成32年度以降は、平成28年度策定の呉市水道事業等財政収支計画による。

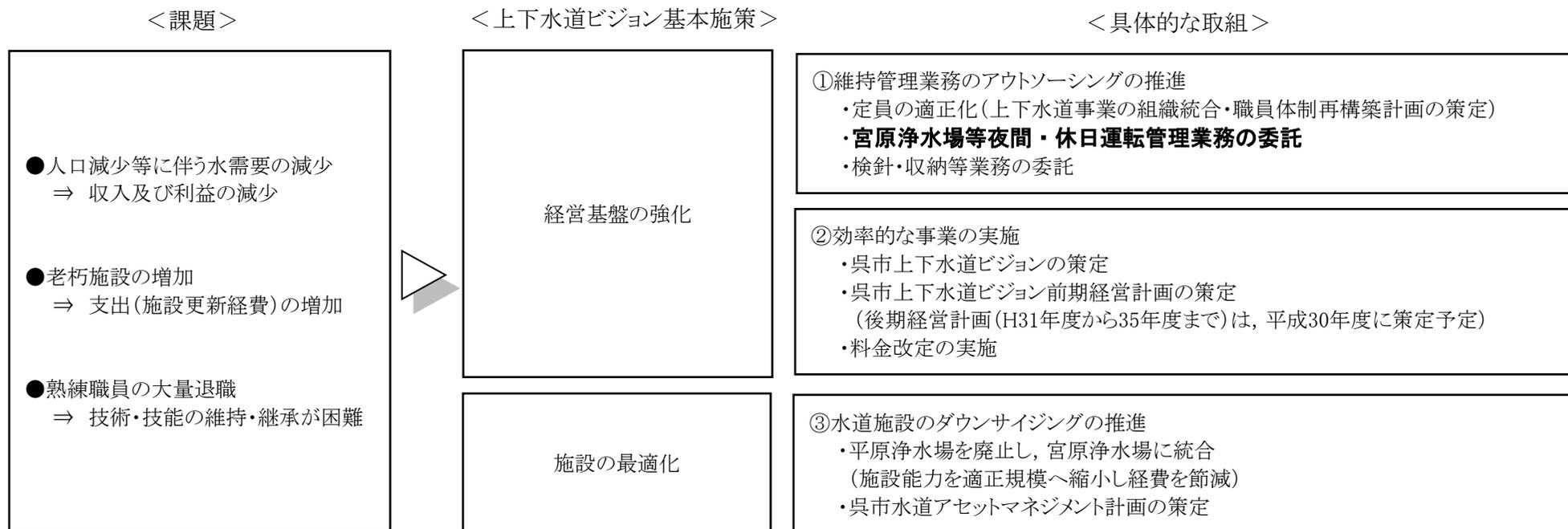
#### (3) 熟練職員の大量退職 ⇒ 技術・技能の維持・継承が困難



## 2 課題に対する取組

### (1) 取組

これらの課題を解決し健全な事業運営を行っていくため、水道施設のダウンサイジングや維持管理業務のアウトソーシングを実施し、より効率的な事業の実施に取り組んでいます。



### (2) 宮原浄水場等の維持管理に係るアウトソーシングの更なる推進

課題解決のためには、現在実施している取組を、今後も積極的に推進する必要があります。

宮原浄水場等の維持管理についても、現在行っている「夜間・休日運転管理業務の委託」を拡大し、業務の効率化や経費節減に取り組んでいかなければならないと考えています。

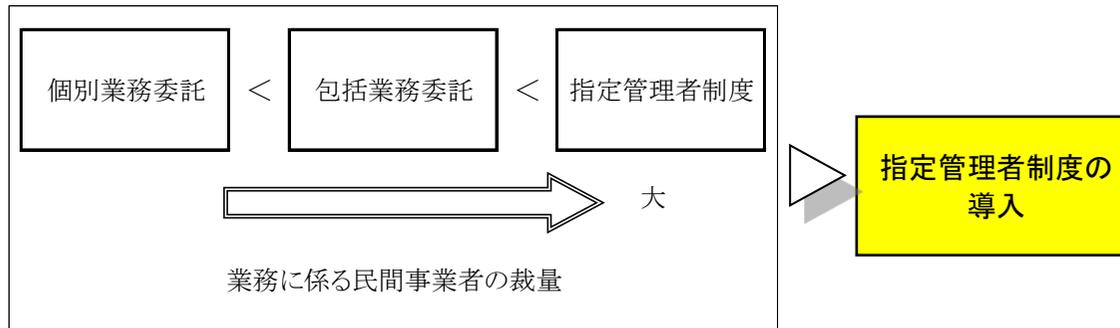
しかしその一方で、アウトソーシングの拡大により、職員の現場経験がなくなり、水道事業の運営の根幹に関わる技術・技能の維持・継承が困難となり、業務受託者に対する適正な監督、指導ができなくなるなどのデメリットが生じてしまいます。

このため、宮原浄水場等の維持管理に係るアウトソーシングの更なる推進に当たっては、このデメリットを回避できる方策について検討する必要があります。

### 3 今後の宮原浄水場等の維持管理の在り方

#### (1) 宮原浄水場等の維持管理

現在、維持管理業務のうち、夜間・休日運転管理業務を民間事業者に委託していますが、水道事業を取り巻く環境は更に厳しくなることが見込まれていますので、業務に係る民間事業者の裁量が大きく、民間事業者の創意工夫を大いに発揮することのできる指定管理者制度の導入が必要であると考えています。



#### (2) 県内市・中核市の状況

浄水場 運転管理区分	県内市		中核市	
	実施市	割合	実施市	割合
業務委託(個別・包括)	12市	85.7%	32市	66.7%
指定管理者制度	0市	0.0%	0市	0.0%
直営	2市	14.3%	11市	22.9%
その他	0市	0.0%	5市	10.4%
合計	14市	100.0%	48市	100.0%

※「業務委託」には、運転管理業務の一部委託を含みます。

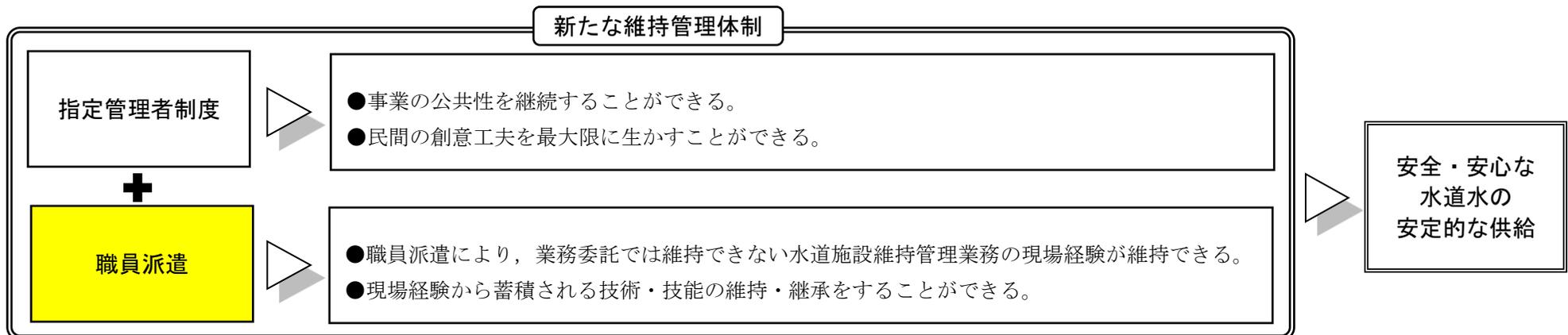
※「その他」は、浄水場を有していない市など

※県内市、中核市以外での浄水場の指定管理者制度導入実績  
⇒ 広島県企業局、岐阜県高山市

#### (3) 新たな維持管理体制の構築

水道事業者の使命である安全・安心な水道水の安定的な供給のためには、浄水場等の運転管理業務の現場経験を確保し、技術・技能の維持・継承を図ることが必要であると考えています。

このため、指定管理者制度の導入に併せ、当該指定管理者に出資し、職員を派遣（退職派遣）することによって現場経験を引き継ぐとともに、民間のコスト削減手法を反映させることによる「新たな維持管理体制」の構築を検討しています。



## 4 宮原浄水場等への指定管理者制度の導入

### (1) 制度導入予定施設

制度導入施設は、当面、宮原浄水場（場内施設及び県営宮原浄水場を含む。）、本庄水源地、二河水源地、鍋崎配水池の4施設を対象とする予定です。その他の施設への制度導入については、今後、検討することとしています。

### (2) 指定管理者の候補者の選定

この度の指定管理者制度導入に当たっては、「技術・技能の維持・継承」が課題となることから、広島県が出資して設立した日本水道事業初の民間主導の公民共同企業体を指定管理者の候補者として非公募で選定することを検討しています。

当該法人に対して呉市が出資することで、規則で定めるところにより、呉市上下水道局の職員を派遣することが可能になります。

## 5 今後のスケジュール（案）

内 容	29年度	30年度				31年度	備考
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
宮原浄水場等夜間・休日運転管理業務(H27年度～H29年度, プロポーザル方式)	→						委託先: ㈱水みらい広島
宮原浄水場等夜間・休日運転管理業務(H30年度, 随意契約)		→					
【行政報告】宮原浄水場等における指定管理者制度の導入について	●						
【議案】指定管理者制度債務負担行為(平成30年度当初予算)	●						
【行政報告】指定管理者に対する出資と職員派遣について		●					
【議案】呉市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例(改正)		●					
【議案】呉市水道事業等及び下水道事業の設置等に関する条例(改正)		●					
【規程】呉市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の施行に関する 上下水道局規程(制定)		●					
指定管理者選定事務		→					
【議案】指定管理者の指定			●				
【議案】出資金(平成30年度9月補正予算)			●				
【規則】公益的法人等への職員の派遣等に関する規則(改正)			●				
【議案】指定管理者委託料(平成31年度当初予算)					●		
指定管理者制度による宮原浄水場等運転管理業務(H31年度～H35年度)						→	